



質問 50代の女性で、鎮痛薬を使っていますが、痛みが十分に取れません。麻薬を勧められました。麻薬中毒が怖くて痛みを我慢しています。

徳島大学病院
麻薬室長

上村 卓広



痛み止めに麻薬勧められたが怖い

| | |
|----------------------|--|
| 世間一般における麻薬（違法ドラッグなど） | 快楽のために用いられ、依存性を有する薬物として認識されている |
| 医療用麻薬 | 医薬品の基準に従い、国の審査を受け、その有効性および安全性が確認されて製造、販売が承認されている |

答え

「ダメ。セツ。タイリク麻薬・覚醒剤・大麻・シンナーの乱用をなくそう」。このフレーズをよく耳にします。違法ドラッグなどの有害な薬物乱用防止を啓発するフレーズです。痛み止めに使う麻薬は、表のように「医療用麻薬」という国で承認された医薬品です。中毒を心配されていますが、医師の指導のもと医療用麻薬を痛みの治療に用いる限り、この問題はありません。他に医療用麻薬に関してよく受ける質問を挙げてみます。

①強い薬ですか。飲む量が増えたと聞いたのですが。強い薬ではありません。痛みの大きさに合わせて使う薬です。増やす場合でも、少量から始めて、少しずつ量を増やしていきます。

②副作用はありますか。どのような薬にも副作用はあります。主なものは、吐き気・嘔吐、便秘や眠気などになります。その多くは予防や治療ができます。③一度始めるとやめることができない？ 痛みが小さくなったなら、薬を徐々に減らし、様子を見ることもあります。痛みは体力を奪い、家族との意思疎通の意欲すら低下させます。痛みを取ることで、手術や化学療法などが、がんと闘うための体力や気力を温存できます。痛みを我慢しないで、主治医・薬剤師・看護師に遠慮せず相談してください。

医療用 心配しないで

質問募集 がんに関する質問

問は、徳島がん対策センター（電話0878-6333）04388（平日午前8時半～午後5時）にお寄せください。
http://www.toku-gantaisaku.jp/でも受け付けます。